

3-1 to不定詞

to不定詞の基本——名詞的用法、形容詞的用法、副詞的用法——は、文法書で確認すれば解釈の仕方はわかると思います。ただし、IT・テクニカルの英文では、前から順に進めていく「手順」を表し、andで結ぶのとほとんど変わらないto不定詞も頻繁に見かけます。これは文法書にはほとんど出てきません。

Click **Save** to save the schedule view. ([保存] をク

訳文を作成する際のポイントを中心に、
試訳と訳例の違いを確認しながら学習を進めます。

このように、前から順に手順として訳すのが普通です
も文脈によって訳し方が異なることはあるので、それにについて後述します。

解説と補足

【例文1】

Use the `create` command to create a user in the File Access Manager. You can also use the web interface to create the user.

2文とも、to不定詞が使われています。

【試訳】

`create`コマンドを使用して、File Access Managerでユーザーを作成します。ユーザーを作成するために、ウェブインターフェースを使用することもできます。

1文目は手順、2文目は目的として訳されています。冒頭でto不定詞は手順として訳すのが普通と書きましたが、2文目のように目的として訳すのも、文脈によっては不可ではありません。では、これが「ユーザーを作成するには」という項目の説明だったらどうでしょうか。そうすると、1文目は手順ではなく「こうするには、～を使用する」と、目的を明らかに訳すほうがよさそうです。逆に2文目になると、目的(ユーザーを作成する)は同じなので「ウェブインターフェースも使える」という点を主眼に置きたいところです。そう考えれば、

【訳例】

File Access Managerでユーザーを作成するには、`create`コマンドを使用します。ウェブインターフェースを使用してユーザーを作成することもできます。

このように、「手順として流れを説明」して訳すのか、「目的を明確にした操作」として訳すのかは、文脈とあわせて常に意識してください。

【例文2】

1. In the Home tab, click Submit to create an invoice.
2. You can see the final invoice on the Invoice tab.

いくつかのステップをふんで請求書を作成するという手順説明の文章です。

【試訳】

1. [ホーム] タブで、[発行] をクリックして請求書を作成します。
2. 最終的な請求書が [請求書] タブに表示されます。

今回は、この試訳で正解です。では、次の例はどうでしょうか。

【例文3】

- In the Home tab, click Submit to create an invoice.
- Click Back to go back to the previous page and edit the invoice.

1文目は例文2とまったく同じですが、今度は連続する手順ではなく、並立する選択肢となっています。また、2文目にもto不定詞が使われています。

【試訳】

- [ホーム] タブで、[発行] をクリックして請求書を作成します。
- [戻る] をクリックして前のページに戻り、請求書を編集します。

これを読んだユーザーは、どう思うでしょうか。作成したのに、戻ってまた編集するのでしょうか。ここでは、その可能性はありません。この場合は、単純な操作手順ではなく、to

`create`の部分はフォントが違うことに注意してください。GUI(グラフィカル・ユーザーインターフェース。大型コンピューターや初期のパソコンのように文字入力中心ではなく、アイコンやウィンドウなどのグラフィック操作が中心になった環境のこと。Mac、WindowsのインターフェースはすべてGUI)環境で「コマンドを入力する」場面はほとんどありませんが、プログラミングや管理系のインターフェースなどでは、英文字のままコマンドを入力することがよくあります。このようなコマンドは等幅フォント(Courierなど)で表記されますが、地の文とフォントが変わらない場合もありますので、内容から読み取れる知識が必要です。「作成コマンド」などと訳すのは失格です。

web interface「ウェブインターフェース」というのは、独立したアプリケーションではなく、ブラウザ上で使えるインターフェースのことです。たとえばPC上でTwitterを使う場合でも、アプリケーションのほか、ブラウザ上のインターフェースが何種類も出ています。

例文2、3では、[ホーム] や [発行] のようなカッコ書きが使われています。これは、画面に表示される文字列、つまりウィンドウやタブのタイトル、メニュー、ボタン、入力欄などに表示される部分を意味しています。このように「画面に表示される文字列」をIT翻訳の業界では「ユーザーインターフェース」、通称「UI」と読んでいます。UIの表記はメーカーによってまちまちで、[]のことも「」のこともあれば、カッコなしで太字だけということもあります。製品の画面が日本語化(日本用にローカライズ)されていなければ、

課題 B-2

いわゆるマーケティング系の、企業向け資料です。タイトルも含め、すべて和訳してください。

WHY DOES THE SOCIAL WEB MATTER TO THE CONTACT CENTER?

Your customers are talking about their experiences and opinions of you—to other customers and prospects. Social media sites like Facebook and Twitter have drawn a critical mass of consumers. Their comments about your products and services are easily shared and visible to more and more people which can carry a lot of influence. In short, the social web empowers everyone to be an author. Social media has emerged as a prominent platform in the Web 2.0 revolution and has a direct impact on how companies engage with their customers. Contact centers must acquire an organizational skill set to tap into and respond to this powerful new channel. Contact centers can embrace social media to get closer to customers, spot trends, identify influencers, and create customer advocates, but they must align with social media norms that reflect an understanding that their organization does not own these sites. A recent survey by Nielsen Online showed that social networks and blogs are now the fourth most popular online activity, ahead of personal email.

This marks a shift from companies and customers having one-to-one interactions to customers having simultaneous, public conversations with each other. People are increasingly looking to friends and family as trusted advisors. Today, it's critical that contact center managers empower frontline agents with access to these conversations and provide working guidelines to drive their response to customer issues. The voice of the organization in these conversations is just beginning to be heard.

テキストの内容を理解したら添削課題に
取り組んでください。
全6回分の課題が1冊のテキストに掲載されており、
最初の2回は短文、残り4回は長文課題になっています。